ミライ-S検査の流れ

ミライ検査の希望	現在受診中の主治医とご相談いただき、紹介状を頂いてください。	詳しい説明をご希望の方は、遺伝カウンセリングを受診してください。
病理標本の準備	検査には腫瘍を含む病理組織のパラフィンブロックおよび対応するH&E染色プレパラートが必要です。これらは検査後に返却致します。事情によっては未染標本(5μm厚、10枚、薄切後2週間以内)でも対応いたします。	主治医の先生にご相談ください。
遺伝カウンセリングの予約	「遺伝カウンセリング・ミライ-S検査の予約」と申し込んでください。	三重大学病院：059-232-1111
遺伝カウンセリング	検査のご説明をいたします。 同意されましたら、採血（末梢血2 cc）をさせていただきます。	初回カウンセリング料：8,370円
病理標本のチェック	病理標本の品質および腫瘍含有量が遺伝子検査に十分かどうかチェックします。品質および腫瘍含有量が十分でない場合は検査に進めません。	品質チェック費用：38,500円 病理ﾊﾟﾗﾌｨﾝﾌﾞﾛｯｸ等送付先：〒514-8507 津市江戸橋2-174 三重大学病院中央検査部遺伝子検査室
遺伝子パネル検査	検査が可能であることをご報告後、検査費用の振込を確認できましたら、検査を開始します。	検査費用：401,500円 振込先：三重大学医学部附属病院 〇〇銀行〇〇支店
遺伝カウンセリング	約4週間後に結果報告をします。	第2回カウンセリング料：4,650円
診療科への報告	ご本人、診療科の先生にご報告します。必要な場合には、当院腫瘍内科を御紹介致します。	